

## 美古登小学校に看板設置(11月)



美古登小学校は、庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画により、来年度から西城小学校へ統合となります。

統合に向けての閉校記念事業実行委員会(自治会長、PTA、学校)のもと、行事(3月14日の閉校式を中心に)、記念誌と2部会に分かれて着々と統合準備は進められています。

美古登小学校は、西城小学校との児童交流を今年度これまでに2回実施され、温かく迎えてもらい、保育所からの仲間であるということで、すぐにうち解けられたということでした。

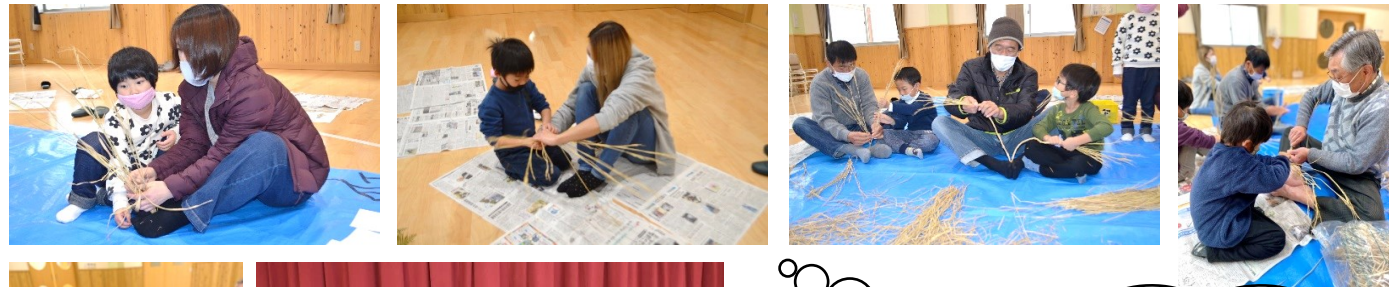
在校児童の想いが結集され、これからも卒業生を元気づけてくれるにちがいない看板が11月にできました!

閉校記念事業実行委員会行事部の皆様による作成・設置です。

## 西城保育所しめ縄づくり

### 12月15日(火)

ぞう組(年長)6名の園児・保護者の皆さんが、講師の伊藤寿和さんの指導により、しめ縄を作りました。園児の皆さんでは縄をなう(編む)のが難しく、保護者の方々の手伝いがあったことができました。



しめ縄作りで楽しかった感想  
・結ぶこと  
・ねじること  
・飾りをつけること  
・おじいちゃんと一緒に作ったこと

## 年末の大掃除

### 12月16日(水)

センター利用(生涯学習自主運営活動参加者)の皆さんが、大掃除をしてくださいました。皆さんのおかげで気持ちよく新年を迎えることができました。ご協力ありがとうございました。



## 今後の行事予定

◎パソコン教室  
令和3年2月12日(金)13:30~  
令和3年2月26日(金)13:30~

## お知らせ

センターご利用の皆さんへ  
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、感染対策にご協力をお願い申し上げます。

西城自治振興区だより

# 西城まちづくり便



2021. 1. 20  
Vol. 103

題字：重原 真帆さん  
美古登小学校 6年生

〒729-5722 広島県庄原市西城町大佐734 TEL/FAX:0824-82-2175

Mail:saijyo.jichi@gmail.com facebook:西城自治振興区

## 今年もよろしく願い申し上げます



### 謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素より皆様方におかれましては、振興区事業・活動に対しまして、ご理解ご協力を賜り、役員・事務局・地域マネージャー同心から感謝申し上げます。

昨年以来、新型コロナウイルス感染症が全国的に猛威を振るい拡散している中、私達は毎日の暮らしでも今迄かつて経験した事の無い、県外移動、近隣への外出、各種イベントの自粛等々重大かつ深刻な生活環境の中に置かれています。

私達の今できる簡単な予防策として、多数の人の中に入らない、マスク着用と手指の消毒・洗浄が最大の予防ワクチンであると言われています。予防対策に充分留意されまして、ご家族健康で日々暮らしていただければ幸いです。

新型コロナ禍の中で社会生活の様式変動が激しい時節であります。各自治会どうし横の連携をより一層深めながら様々な課題を共有し、役員会、関係各行政機関と協議しながら「安全で安心して暮らせる地域づくり」を目指して、振興区各部会の充実を図って参りたいと思います。

各自治会の皆様方には、ご理解いただきましてご協力を是非ともよろしくお願い申し上げます。役員・事務局員・地域マネージャー丸となり、仕事に邁進させていただき所存でございます。

新型コロナ禍の早期収束と皆様方ご家族のご健勝とご多幸、ご安全を心から祈念致しまして、年初めの挨拶とさせていただきます。

令和3年1月吉日  
西城自治振興区  
会長 坂本 誠

## 西城紫水高等学校から門松の寄贈

西城紫水高等学校さんより、毎年、門松を届けていただいております。

この門松は「地域貢献活動」の一環で、生徒さんが制作されたものです。

今年も立派な門松を置いていただき、玄関の雰囲気がとても華やかになりました。

ありがとうございました。



## 今年の干支(丑)のちぎり絵寄贈

毎年、干支のちぎり絵を寄贈してくださっているのは、竹内康子さんです。

早速、去年の干支(ねずみ)と交代させていただきました。ありがとうございました。

1年間、センターオープンスペースに飾ってありますので是非ご覧ください。





# 西城中学校2年生 総合的な学習(研究発表) 11月28日(土)

☆前号に続き、2年生の皆さんの総合的な学習の「研究発表」や「感想」などをお伝えします。

## 1. 1年次...ふるさとの良さを味わおうプロジェクト

### ○地域が抱える課題

- ・西城町の人口が減少していること

### ○課題に対して生徒が考えた改善案

- ・西城町に住む人や西城町以外から西城を訪れる人を増やしたい

↓(そのためには)

- ・西城をもっとアピールし、**地域を盛り上げる必要がある**
- ・西城の自慢の地元の食材を使い、**「1つのランチメニュー」を作って売り出す**
- ・地元以外の方々に**西城町に興味をもってもらいたく!!**



### ○活動内容と取り組み(4月~3月)

- ・「地域の良さとはなにか」...調べ学習、①伝統や文化 ②特産物 ③自然
- ・ランチメニューの開発
- ・食材の研究
- ・学校、駅ナカでの試食会
- ※しかし、**新型コロナウイルスの感染拡大で予定に大幅な変更が発生**

## 2. 2年次...ついに弁当販売、研究発表(11月28日)

完成!「どえりゃあ うまい弁当」

これまでの取り組み研究発表



## 3. 生徒代表 大場君(写真中央)、平原先生(写真右)にお話を聞きました。(写真左はお米を提供をいただいた 大場さん)

大場君：まさか弁当販売まで来るとは...西城の皆様の温かさを感じました。弁当を提供できなかった方のためにも機会があればもう一度やりたいです。

平原先生：まずは感謝です。地域の方々には本当にお世話になりました。予定外の事態もありましたが、生徒たちはやる気をもって素直によくがんばりました。ありがとうございました。



# 町の元気! イチオシ

## 比婆山伝説ガイド「ツイハラの会」

代表者の角田 多加雄さんにお話を伺いました。

町内の、頑張ってキラキラ輝いておられる人や、めずらしい、面白いものに目を向け、町の皆さんに紹介しています。

### 比婆山伝説ガイド「ツイハラの会」発足のきっかけは? また、活動の目的は?

自治振興区の生涯学習事業として開校した「比婆山講座」がきっかけで、その参加者の有志が結成のきっかけをつくることになりました。2013年10月に9人のメンバーで発足、2020年12月末現在、男性13名、女性10名の会員で活動しています。

「ツイハラ」とは、露払いを語源にしており、猿田彦の神にあやかっつけたものです。

比婆山を中心とした歴史(伝説)や文化など比婆山連峰の魅力を広く地域内外へPRすることで、訪れる人を少しでも増やし、地域の元気作りに貢献したいとの思いをもっています。

### 2019年度の活動

1. 定例会(10回)  
研修、登山ガイドや紙芝居の担当を決める
2. 比婆山、毛無山への登山ガイド(7回)  
山開き、小学校児童、個人からの依頼など
3. 紙芝居の上演(8回)  
町内のデイホーム事業やサロンで上演  
古事記をベースにした「古事記 神話の山 比婆山物語」という紙芝居
4. 研修会(8回)  
熊野神社で、春夏秋冬の植物の定点観察  
地域の埋もれた財産を確認する作業  
(「熊野権現縁起絵巻」や「神籠岩(こうごういわ)」)
5. 要望活動(庄原市に対して)  
御陵山頂にある「門柵(もんとか)」と呼ばれている「イチイ」の保護についての要望  
立烏帽子駐車場のトイレの再整備や比婆山のトイレ設置要望

2020年度は、小学校や団体などから案内ガイドや紙芝居上演等の依頼を受けたりして活動しましたが、コロナ禍により自粛の影響は免れませんでした。



登山ガイドの様子



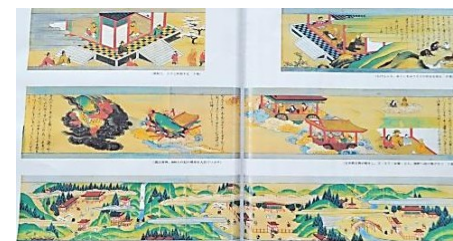
手作り紙芝居の上演

### これからは?

今、熊野神社の社宝である「熊野権現縁起絵巻」について学習中です。これらの絵巻が何を物語っているのか、どの時代に地域の歴史とどう関係して生まれたのかなど、飽くなき疑問は尽きません。

そして、この地に眠っているお宝がまだあるのではないかと、知られていない歴史の産物を再発見し、会員自ら探究して皆さんにお伝えし喜んでいただけたら、こんなに嬉しいことはありません。

### 熊野権現縁起絵巻



### 熊野権現縁起絵巻について研修中の「ツイハラの会」の皆さん



※「ツイハラの会」の皆さんの探求心と、比婆山連峰の魅力を地域内外に伝え、地域の活性化を図りたいといった会の趣旨に感動を覚えました。